

氏名： 杉山 進 (SUGIYAMA Susumu)  
所属： 人間文化創成科学研究科文化科学系  
職名： 教授  
学位： 体育学修士 (東京教育大学)  
専門分野： 体育学、特にスポーツ哲学とスポーツ社会学  
E-mail： sugiyama.susumu@ocha.ac.jp

#### ◆研究キーワード / Keywords

大学体育 / スポーツ教育 / 身体知 / 運動技能 / スポーツ哲学  
Physical Education in University / Sport Education / Wisdom of Body / Motor Skill / Sport Philosophy

#### ◆主要業績

総数 (1) 件

・杉山進 大学体育自己点検・評価報告書 (社) 全国大学体育連合

#### ◆研究内容 / Research Pursuits

平成 15 年度 (社) 全国大学体育連合に設けられた『FD 推進校表彰制度』に応募し審査の結果「FD 推進校」を受賞した。本学 HP にも「本学が開設する授業科目「コア科目—スポーツ健康」、およびそれらを担当する舞踊教育学コースの取り組みが、(社) 全国大学体育連合により、大学体育の発展・充実において優秀な取り組みとして評価され、平成 20 年度大学体育 FD 推進校として表彰されることとなりました。」と掲載された。

平成元年から継続して実施している体力測定に基づいた、体力を高める授業改善に向けた授業研究に対して評価してもらったと考えている。

## ◆教育内容 / Educational Pursuits

コアのスポーツ健康実習の授業を4コマ（前2、後2）、専門科目を4コマ（前2、後2）、大学院前期授業を1コマ、学部ゼミ（卒論指導）と院ゼミ（修論指導）を担当した。卒論指導学生は進学し、院前期学生は修論を提出修了した。

スポーツ健康実習等の実技授業の内容と指導方法の改善に努めた。今後はさらに用具、教材を工夫し学生の授業への積極的参加を促してゆく。

専門科目では、体育教師への関心を深めるべく、保健体育科教育法Ⅰに関連して、附属中高校に3年前から授業参観を依頼し、成果を挙げている。

学生の課外活動支援に関しては、本学の運動部活動が部員確保に大変苦勞して活動自体も低調になっていることを憂慮して、運動部代表学生と一緒に、その対策について協議してきている。

## ◆研究計画

今年度は、スポーツ健康実習（前期）の共通フィットネス授業の成果に関する調査研究をまとめて「大学体育学」に投稿する予定である。学生の体力増強に、授業の成果が見られるかどうか統計的に調査研究を試みようとするものである。

体育科教育及びスポーツ哲学に関する研究としては、体育科で養成しようと目指す知としての「身体知」とは、どのようなものかについて、人間諸科学の様々な分野から改めて検討する必要があると考えている。

## ◆メッセージ

お茶の水女子大学は、女子高等師範学校としての伝統から、今でも女性の教師を輩出してきています。舞踊教育学コースにおいても、女性の体育教師の養成機関としては日本で最も長い歴史をもっており、多くの優れた卒業生が体育界で活躍しています。

舞踊教育学コースの名称から、すぐには体育教育と結びつかないかもしれませんが、体育の中で最も女性の資質が活かされる領域に特化したコースが、この舞踊教育学コースです。

日本の教育現場は改革続きです。学校だけでなく、教師、生徒、親、行政と問題は山積みのようなのですが、舞踊やスポーツを通じて、大きく社会貢献のできる分野です。本学は教育関連の広い分野に渡って勉強ができます。舞踊はもちろんですが、運動好きで、女子生徒が憧れる女性体育教師を目指す女性に期待します。